

情報検索演習：第9回

雑誌記事情報の探し方・ 新聞記事情報の探し方

CampusNet Navigator CX

学籍番号

出席者氏名

姓と名の間にハイフンを入れて下さい。

「時限-学籍番号-名字」
(例：4-1600000-egusa)
(例：5-1600000-egusa)
を入力して使ってください
名字は必ずローマ字
全て**半角文字**を使う

2006年12月20日
後期 水曜4/5限

江草由佳
国立教育政策研究所
yuka@nier.go.jp

前回のまとめ

- 図書情報の探し方
 1. OPAC*
 2. NDL-OPAC*
 3. NACSIS Webcat*
 4. Webcat Plus*
 5. Books.or.jp*
 6. 新書マップ
 7. BOOK TOWNじんぼう
 8. amazon.com
 9. 青空文庫
 10. 近代デジタルライブラリー
- 第8回演習課題
 - ー 図書情報の検索結果画面イメージ

*「レファレンスサービス演習」でやっているなので簡単に

本日のお品書き

- 今後の予定
- 今までの提出物
- 第3回レポート提出
 - － リンク集の作成
- 雑誌記事情報の探し方
 - － 国立国会図書館雑誌記事索引*
 - － 国立論文目録データベース
 - － 電子ジャーナル
 - JSTAGE
- 新聞記事情報の探し方
 - － 朝日新聞、毎日新聞、読売新聞
 - － 日系新聞(日系Goo)
- 第9回演習課題
 - － 雑誌記事、新聞記事データベースの演習
- 第4回レポート課題
 - － 図書、雑誌、新聞記事データベースの使い分け

今後の予定

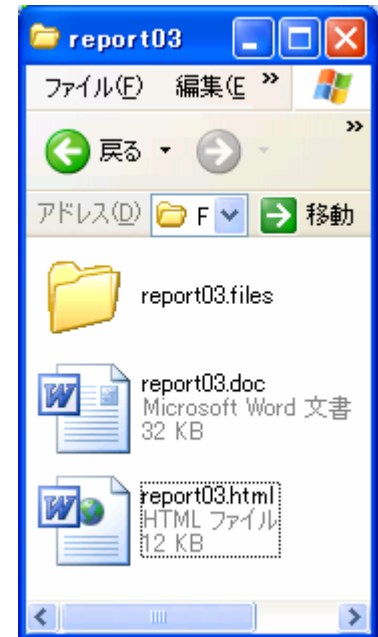
- 第10回(2007-01-10)
 - 人物・企業・団体情報の探し方
- 第11回(2007-01-17): 補講 4, 5限
 - 法律情報の探し方
 - 試験について
- 試験
 - 1月31日(水) 3限 201教室 13:20～14:10
 - 5回以上欠席した人は受験資格がありません
- 提出物の返却について
 - 提出物の返却があるかもしれません。
 - 授業終了時以降返却がある場合は、教務にて受け取れるようにしておきます。(掲示をお願いしておきます)
 - 今年度中に受け取らない場合は、破棄してもよいとみなします。

今までの提出物

- 今までの提出物は本日の演習課題提出時に同時に提出すること
- 演習：
 - 第1回演習課題：印刷物提出
 - 第2回演習課題：電子提出
 - 第3回演習課題：印刷物提出(CD-ROMが必要)
 - 第4回,第5回演習課題：電子提出(CD-ROMが必要)
 - 第6回,第7回,第8回演習課題：電子提出
- レポート課題
 - 第1回レポート課題：講義内容のまとめ：電子提出
 - 第2回講義に出題、第3回講義提出日
 - 第2回レポート課題：2つの検索エンジンの比較：電子提出
 - 第6回に出題、第7回に提出
 - 第3回レポート課題：リンク集の作成：電子提出
 - 第7回に出題、今回(第9回)に提出

第3回レポート課題提出 リンク集の作成

- フォルダ : **report03** → ファイル : **report03.zip**
 - 元のファイル (Wordのファイル) : **report03.doc**
 - 作成したリンク集
 - HTML : **report03.html**
 - その他のファイル → ないこともある:
 - **report03.files**
 - 例 : 画像ファイル : *.gif, *.jpg など
- チェックリスト
 - 条件1,2,3,4はクリアしているか？
 - report03.doc, report03.htmlはあるか？



雑誌記事情報の探し方

- 国立国会図書館雑誌記事索引*
- 国立論文目録データベース
- 電子ジャーナル(オンラインジャーナル)
– JSTAGE

第9回演習課題

- 授業中に行った使った**全てのデータベース**の演習結果の**画面のスクリーンショット**をWordに貼り付けて提出する
- 各画面に、どの**データベース**かの**説明**をつける
 - 中には**追加で説明**をつける必要があるものあり
- ファイル名：**kadai09.doc**
- 以下の項目を**ヘッダ**につけること
 - 第9回演習課題：雑誌記事情報、新聞記事情報の探し方
 - 情報検索演習 4限 or 5限
 - 提出した日付
 - 学籍番号
 - 名前
- 授業の最後に**電子提出**

国立国会図書館雑誌記事索引*(1)

- 雑誌記事検索
- 国内の学術雑誌約10,000タイトル
- <http://opac.ndl.go.jp/>
 - 「雑誌記事索引の検索/申し込み」ボタンをクリック

*レファレンスサービス演習で演習済み

国立国会図書館雑誌記事索引(2)

検索例

P.102【検索例-2】統制語を用いた情報検索に関する記事を検索したい

1. 「2005年」と「2001年～2004年」にチェックを入れる
2. 論題名のメニュー:「演算子」を選択
 - 複数種類の演算子を使いたいため
3. 論題名:「(統制語 + シソーラス)&情報検索」
 - 同義語(統制語、シソーラス)を検索するにはOR検索
4. 「詳細」ボタン→タイトル検索方式:「全文検索」
5. 「検索」ボタンをクリック
6. 検索結果を確認 例:6-4図(上) →1:画面をWordへ
 - 検索条件で、「シソーラス」が「シソラス」に

国文学論文目録データベース(1)

- <http://www.nijl.ac.jp/>
 - 「電子資料館」→「国文学論文目録データベース」→「検索画面」
- 日本文学研究論文の総合目録データベース
- 日本国内で発表された雑誌紀要単行本(論文集)等に収められた論文の情報を掲載
- 検索項目
 - 論題名: 雑誌タイトル中の実際の用語
 - キーワード: 論文の内容から人手によって「作家名」「作品名」を付与された用語

国文学論文目録データベース(2)

- トランケーション
 - 各項目入力フォームのメニューにて選択
- 論理演算(項目間)
 - 各項目入力フォームのメニューにて選択
- 論理演算(項目内)
 - 論理和(and):「&」
 - 論理積(or):「|」
 - 論理差(not):「!」
 - 演算子は全て半角

国文学論文目録データベース(3)

検索例

- P.108【検索例-3-1】芥川龍之介と夏目漱石に関する論文を探したい。
 1. 論文表題からの検索(少なくヒット、漏れ多)
 1. 論文表題:「芥川龍之介 夏目漱石」
 2. “検索” → 2: 検索結果画面をWordへ
 2. キーワードからの検索(多くヒット、ノイズ多)
 1. 全ての項目:「芥川龍之介 夏目漱石」
 2. “検索” → 3: 検索結果画面をWordへ
 - 時代分類、分野

国文学論文目録データベース(3)

検索例

- P.109【検索例-3-2】松本清張が書いたフィクションかノンフィクションの作品について書かれた論文を知りたい
- 全ての項目:「フィクション|虚構|ノンフィクション|事実」
- 全ての項目:「松本清張」
- 検索 → 4: 検索結果画面をWordへ

国文学論文目録データベース(4)

演習

- P.120【検索問題-3】「伊勢物語」と「蜻蛉日記」に関する論文を検索したい。ヒント：表記上(漢字・かな等)に注意して検索する
- → 5: 検索結果画面をWordへ
 - 検索条件、該当件数が見えるように
 - 回答：以下もふまえて記述すること
 - 検索戦略(どうしてそういう検索にしたのか、他にためしてみた検索とその結果など)
 - ヒット件数(該当件数中に本当に適合した論文の数)
 - 検索結果の評価(検索結果を読んで、ノイズ等をどのようにチェックしたか? など)

電子ジャーナル (オンラインジャーナル)

- 学術雑誌は、多くがWebで読むことができる
 - 電子ジャーナル: 紙でなくデジタル媒体の学術雑誌のこと
- 中には無料で閲覧できるものも多くある
- JSTAGE
 - <http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>
 - 多くの日本で出版された学術雑誌の多くが無料で読める(一部は有料)
- その他
 - カレントアウェアネス

JSTAGE:検索例(1)

- P.118【検索例-8】学術雑誌「情報管理」に掲載された「インターネットのJ-STAGEを利用した電子ジャーナル(オンラインジャーナル)」に関する論文を探したい
- 「さ」→「情報管理」
- 「抄録」:「オンラインジャーナル」
- 「OR」:「抄録」:「電子ジャーナル」
- 「AND」:「標題」:「J-STAGE」
- 「AND」:「標題」:「インターネット」
- 「検索」 → 6-16図 6:検索結果画面をWordへ
– 検索結果と、検索式が見えるように

JSTAGE:検索例:引用検索(2)

- P.118【検索例-8】学術雑誌「情報管理」に掲載された「インターネットのJ-STAGEを利用した電子ジャーナル(オンラインジャーナル)」に関する論文を探したい
 1. 「Abstract」
 2. (Shift押しながら)「PDF」
 - 本文を読める
 3. 「引用文献」→7:画面をWordへ(引用文献が見えるように)
 - 引用された文献とどんだんたどって読むことができる
 4. [JSTAGE]:引用文献をたどる
 5. 「被引用文献」→8:画面をWordへ
 - どの論文から引用されたかわかる、その論文をたどって読むことができる

新聞記事情報の探し方

- 朝日新聞
- 毎日新聞
- 読売新聞
- 日系新聞(日系Goo)

新聞記事・ニュースの探し方

- 検索対象：新聞記事そのもの/ニュース
- 検索：記事の全文/タイトル/分類/日付
- 検索結果：タイトル/全文/紙面イメージ/広告
- Webサイト
 - － 新聞記事とほぼ同じ内容のニュース(同内容のこともある)を閲覧・検索可能
 - － 例：asahi.com(朝日新聞)、毎日新聞
 - － 紙の新聞記事そのものの検索は有料のことが多い
- 新聞の縮刷版のCD-ROM
 - － 広告なども見られるのが特徴
 - － タイトルなどから検索できる

新聞・ニュースデータベース の使い分け

- 2004年1月3日の社会面にある広告を知りたい
 - Web上にあるサイトでは、新聞の紙面自体は閲覧できないので、縮刷版を見る必要がある
- 200?年?月ごろに起きた児童殺傷事件についての新聞記事を読みたい
 - 新聞記事自体を
- 2005年5月5日に起きた事件についての経過を知りたい

朝日新聞のWebサイト asahi.com

- <http://www.asahi.com/>
- 「今日の朝刊」の一部が閲覧可能
 - 東京本社発行の朝刊最終版の紙面から「総合面」「社会面」「政治面」「経済面」「国際面」「スポーツ面」の記事(著作権交渉中の記事を除く)を掲載
- 社説と天声人語が1週間分閲覧可能
- ニュースとして日々刻々と更新
 - 紙の新聞記事そのものではない(内容が多少異なる)
 - あくまでもニュース
- サイト内検索
 - asahi.com内を検索(ニュース検索が可能)

毎日新聞、読売新聞

- MSN毎日インタラクティブ(毎日新聞)
 - <http://www.mainichi-msn.co.jp/>
- YOMIURI ONLINE(読売新聞)
 - <http://www.yomiuri.co.jp/>

朝日、毎日、読売新聞サイト 演習

- 演習: 3つの新聞サイトを同じ検索式(検索語2語)を使って検索
 - 検索要求を数行で説明を追加
 - 検索結果のもっとも古いニュースの日付を確認
 - 朝日新聞 → 9: 「検索結果」画面イメージWord
へ
 - 毎日新聞 → 10: 「検索結果」画面イメージWord
へ
 - 読売新聞 → 11: 「検索結果」画面イメージWord
へ

日経goo

- <http://nikkei.goo.ne.jp/>
→「日経四紙」をクリック
- 日経4紙の記事の検索
- 検索対象：見出し、本文、分類語など
- 検索結果は見出しや日付のみ
- 本文は有料
- 検索結果のソート方法が選べるのが特徴
 - 新しい順、古い順、媒体順、重要度順
- 演習：asahi.comと同じ検索語で、過去一年間、重要度順、5件出力で検索→12:画面イメージ **Word**へ(検索式、検索結果全体が見えるように)

第9回演習課題チェックリスト

-- 12つの画面 --

- 雑誌記事情報の探し方
 - 国立国会図書館雑誌記事索引*→1
 - 国立論文目録データベース→2,3,4,5(検索条件、該当件数が見えるように)+検索戦略、ヒット件数、検索結果の評価
 - JSTAGE→6(検索結果と、検索式が見えるように),7(引用文献が見えるように),8
- 新聞記事情報の探し方
 - 検索要求を数行で説明を追加
 - 検索結果のもっとも古いニュースの日付を確認
 - 朝日新聞 →9
 - 毎日新聞 → 10
 - 読売新聞 → 11
 - 日系新聞(日系Goo) →12 (検索式、検索結果全体が見えるように)

第4回レポート課題

図書、雑誌、新聞DBの使い分け

- **×切:次回(第10回:2007年1月10日)開始時**
- ホームページから課題(**report04.txt**)をダウンロードし、課題をまとめる
 - 「時限」「提出日」「学籍番号」「氏名」を書くこと
 - **ファイル名は変えないこと**
 - 他の検索例:に、自分で考えた例を書く(オプション)
 - 具体的に(タイトルなど)
 - 「このデータベースを選んだ理由」にどうして、そのデータベースを選んだかの理由を書く